

## 「実験教育支援センターのホームページ戦略」発表報告

## 【背景と目的】

日頃の業務を通じ、学生、教職員の間に手軽な技術情報交換場所、または、共通の技術情報蓄積場所があれば良いと感じることがある。理工学部において、これから我々技術職員のホームページが果たす役割として、技術情報交換場所を提供することを提案する。

## 【コンテンツの説明】

## 1. お知らせ

サイトの更新情報、またはオープンキャンパス、科学探究ゼミ等のイベント案内、報告。



## 2. 技術掲示板

このウェブサイトの核。機械加工、電子回路製作におけるノウハウや、パソコンのトラブル解決方法、その他、技術的な事柄に関する質問、それに対する回答を掲示板形式で誰でも書き込みができるようにする。そしてこれらの情報はデータベース化により検索できる。



## 3. リサイクル掲示板

研究室等の不要品、廃棄備品を再利用してもらうための情報交換スペース。探し物の情報交換場としても。



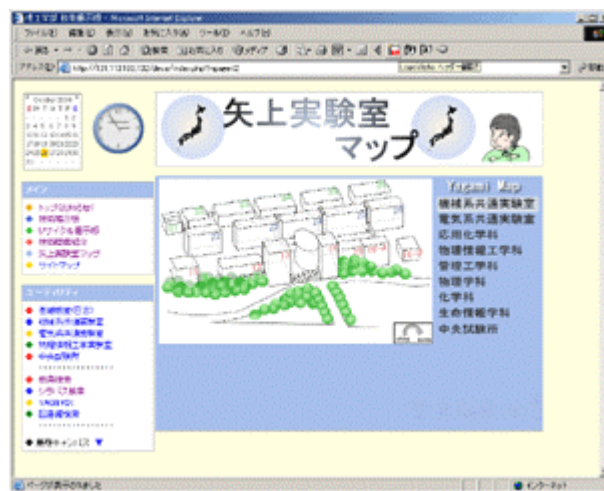
#### 4. 技術職員紹介

実験教育支援センターと技術職員の紹介。



#### 5. 矢上実験室マップ

各学科の実験室と事務室の場所を図で分かり易く紹介。



#### 【製作上のコンセプト】

##### 設計上

1. サイト内での自分の現在位置が分かるように、階層構造を浅くシンプルにし、ページ左に項目一覧を入れ、各ページの色を決めた。
2. コンテンツを統合した。つまり、同じ内容のものは一つにまとめる。そして、項目は大きく分けて5項目とシンプルになった。結果として、メンテナンス性と見易さを向上させた。
3. 見易さ、使いやすさ向上のためデザインを統一した。

##### 戦略上

1. ウェブサイトの目的を「理工学部の人を対象とした技術情報交換スペースを提供すること」に特化させ、明確化した。このことにより利用者の目的意識がはっきりとし、利用者のユーザビリティを高めることになる。
2. 教職員、学生全員参加でこのウェブサイトを作り上げていけるよう、誰もが書き込みできる掲示板形式を採用した。内容を新鮮な情報に更新しつつ、長く維持してゆくために、特定の人に負荷を掛けない。
3. 技術掲示板には予め、ある程度まとまった量の情報を入れておく。また、随時仕事上で気が付いたことなど新しい情報を入れてゆく。その体制も作る。ある程度書き込みがあった方が、訪問者が心理的に書きやすいため。

#### 【今後の予定】

10月中旬まで稼働準備。それから年末にかけて実験教育支援センター限定で公開し、データを蓄積。年明け理工学部で公開予定。

以上